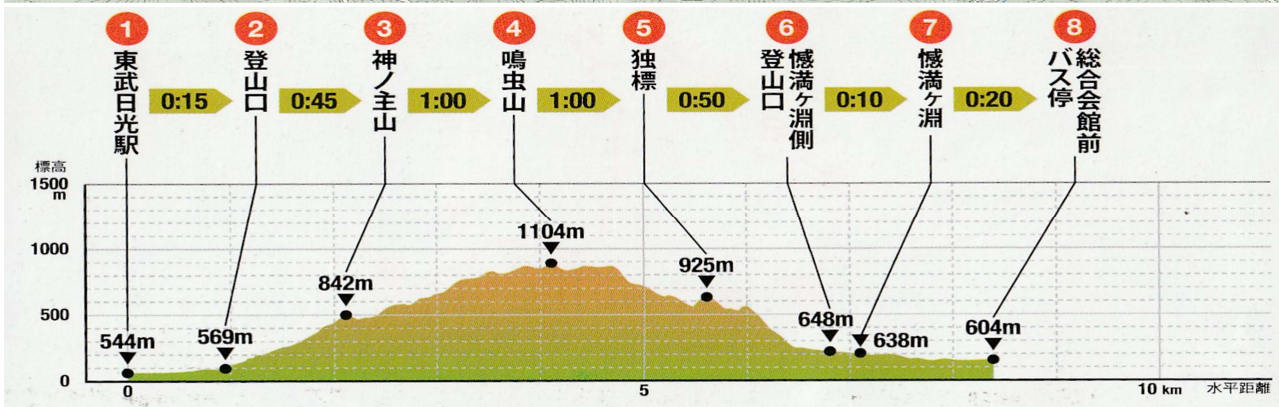


日光市街の裏山: 真昼の血闘鳴虫山

渡世は裏街道、山も裏山、誰にもその醜態を知られたくない仲間が鳴虫山登山



鳴虫山 標高1,104m 標高差500m 歩行時間4時間20分 歩行距離8.4km



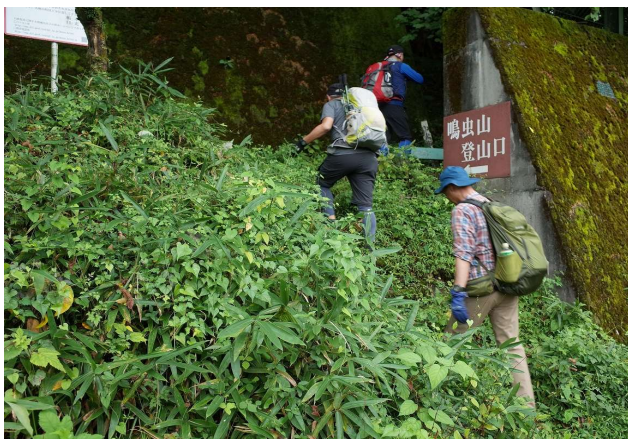
日光東武駅前 電車: 日光軌道端100形109号



国道119号渡り、川沿い道から登山口へ



傾斜は緩めの登山道、木の根が剥き出し、天気は曇りで結構、日光



最初のポイント地点は神ノ主山(こうのすやま)



標高800mあたりからモヤ、雨で視界不良



浦島太郎のひっくり返しびっくりパスタ皿劇場



手元が滑って落としたパスタを拾い上げ



パスタにカレーも食べる人



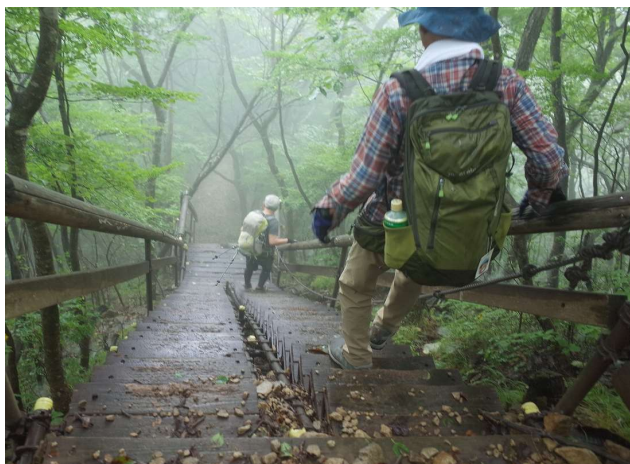
おいしくいただいてますが、恨めしく横にいる人が気になります



鳴虫山1, 104m頂上



下りの山道は道悪、急傾斜、滑りとアップダウンの難所のオンパレード



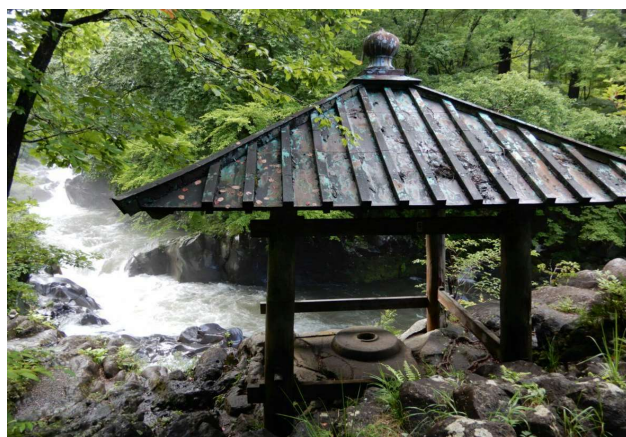
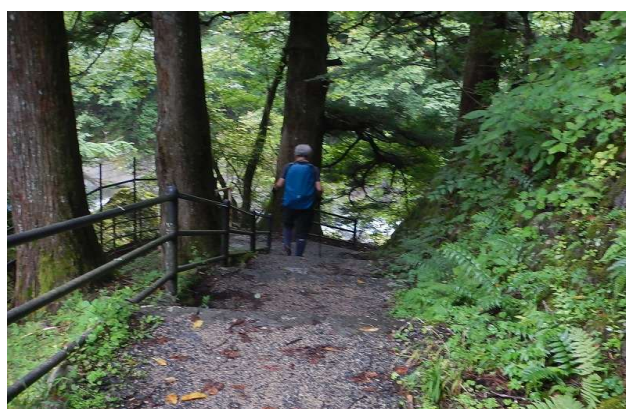
ロープなしでは降りれない



日光の隠れ名所憾満ヶ淵の化け地蔵



水の流れの音が不動明王の呪文のように聞こえた『憾満』とは呪文の一句



ハケ岳のアブ、谷川岳のカメムシ、日光のヒル我々に忍び寄る三大害虫



お殿様と奥方さまより『ヒルむことなくこれからも励め』とお言葉



パスタ落とし、ヒルまの血闘、携帯忘れとありましたが先ずはめでたしめでたし

